

# ハイブリッドクラウド活用を加速する コンテナプラットフォームとデータベースとは

## Red Hat OpenShift と FUJITSU Software Enterprise Postgres

DXの潮流によりビジネスのデジタル化が急速に進み、そのビジネス基盤としてハイブリッドクラウドやコンテナ技術の活用が注目されています。

変化の激しいビジネス環境で求められる「俊敏性」「柔軟性」「回復性」は、そのままコンテナ技術の特長と重なります。コンテナ技術を活用することで、環境配備の時間短縮や異なる環境への可搬性向上など、より柔軟なシステムを構成することが可能になります。

本セミナーでは、ハイブリッド環境でコンテナ技術を活用していただくためのコンテナプラットフォームとしてRed Hat OpenShift、ハイブリッドクラウド環境に最適なデータベースとしてEnterprise Postgresを取り上げ、デモやユースケースを交えて活用のポイントを解説いたします。

Enterprise Postgresは、2020年9月に、商用データベースとしてアジア圏で初めてRed Hat OpenShift Container Platformの「OpenShift Operator認定」を取得しています。

### ■ 開催概要

開催日時	2021年 <b>6月25日(金) 13:30~15:00</b> (90分)
開催場所	自席 (Webセミナー)
受講料	無料 (事前登録制)

### <お申込>

下記のURLよりお申込みをお願い致します。

<https://seminar.jp.fujitsu.com/public/seminar/view/47714>



### ■ こんな方にお勧めです

ハイブリッドクラウドやコンテナ技術の  
活用に興味がある方

データベースにPostgreSQLを  
検討されている方

## ■ プログラム

13時30分～ 13時35分 (5分)	オープニング
13時35分～ 14時10分 (35分)	<b>なぜOpenShiftを顧客が選ぶのか？ コンテナ基盤の価値</b> [講師] Red Hat株式会社 ISVビジネス開発 マネージャー 三島 匡史様 [概要] 国内外でDX推進エンジンとしてコンテナ基盤の導入が進む中、OpenShiftは多くのお客様にご採用いただいています。 この経験を通して、お客様がコンテナ基盤の選択に重要視したポイントをご説明いたします。
14時10分～ 14時45分 (35分)	<b>ポータビリティと自動化に優れるコンテナ型データベース</b> ～FUJITSU Software Enterprise Postgres～ [講師] 富士通株式会社 データマネージメント事業部 第一開発部 マネージャー 梅田 直樹 [概要] ハイブリッドクラウドやマルチクラウド、オンプレミスといった異なる環境の間でも同じように運用できるEnterprise Postgres。データベース配備のデモンストレーションやユースケースを交えてコンテナ型データベースの特長について解説いたします。
14時45分～ 15時00分 (15分)	質疑応答 チャットにて質問を受け付けます

※内容は都合により変更になる可能性があります。予めご了承ください。

## ■ Webセミナーご参加について

本セミナーは、ライブセミナー配信システムZoomビデオウェビナーを利用して行います。  
ご視聴可能な環境など詳細情報につきましては、Zoom Video Communications Inc.の  
サイトをご参照願います。( <https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023> )

- 同業他社および個人の方のお申込みはお断りする場合がございます。
- 本セミナーは自席からインターネット経由で受講いただく形態となります。
- 本セミナーの回線使用料は、お客様のご負担となります。
- 受講にはInternet Explorer またはGoogle Chrome が必要となります。
- 本セミナーでは参加者のPC環境、インターネットの接続環境、接続状況などによって、接続できない、配信が中断される、音声聞き取りにくいなどの現象が発生する場合がありますことをあらかじめご了承ください。

## ■ お問い合わせ

富士通株式会社 ソフトウェアプロダクト事業本部 ソフトウェアビジネス推進部 (ソフトウェアセミナー事務局)  
E-mail : [contact-mwsemi@cs.jp.fujitsu.com](mailto:contact-mwsemi@cs.jp.fujitsu.com)